

令和4年度 広島県青少年の インターネット利用状況調査【結果】

令和4年10月
広島県 環境県民局 県民活動課

目次

調査概要	2
1 青少年のインターネット利用状況	
(1) インターネット利用率・利用機器	3
(2) 機器の専用・共用	4
(3) 利用内容	5
(4) 利用時間	6
2 インターネット利用に関する家庭のルールの有無	7
3 子供のインターネット利用に関する保護者の取組	8
4 インターネット利用に関する啓発や学習の経験	
(1) 青少年	9
(2) 保護者	10
5 フィルタリングについて	11

調査の概要

1 調査目的

青少年及び保護者のインターネット利用状況について把握し、青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境づくりに向けた取組の参考にする。（「青少年」とは、満10歳から満17歳にある者をさし、その保護者を「保護者」と表記する。）

2 調査期間

令和4年6月3日～6月4日

3 調査方法

インターネットパネル※を利用してのアンケート調査

※ 調査会社の登録会員に対して、WEB画面上のアンケートなどのリサーチを実施する手法

4 調査対象

満10歳から満17歳までの青少年の保護者（491人）

※青少年への調査項目は、保護者が本人から聞き取り回答

区分	全体	小学生	中学生	高校生
男	247人	80人	85人	82人
女	244人	82人	80人	82人
計	491人	162人	165人	164人

5 その他

- (1) 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのために、百分率の合計が100%にならないことがある。
- (2) 質問文の中に、複数回答が可能な質問があるが、その場合、回答の合計は調査数を上回ることがある。
- (3) 図中の選択枝表記は、場合によっては語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (4) 数表、図表、文中に示すnは、比率算出上の基数（標本数）を表している。
- (5) その他や自由意見については、読みやすさ等を考慮し文章の表現を一部変更し掲載している。

1 (1) 青少年のインターネット利用状況（インターネット利用率，利用機器）

○青少年の92.3%がインターネットを利用していると回答した。（令和3年度：92.4% ▲0.1ポイント）

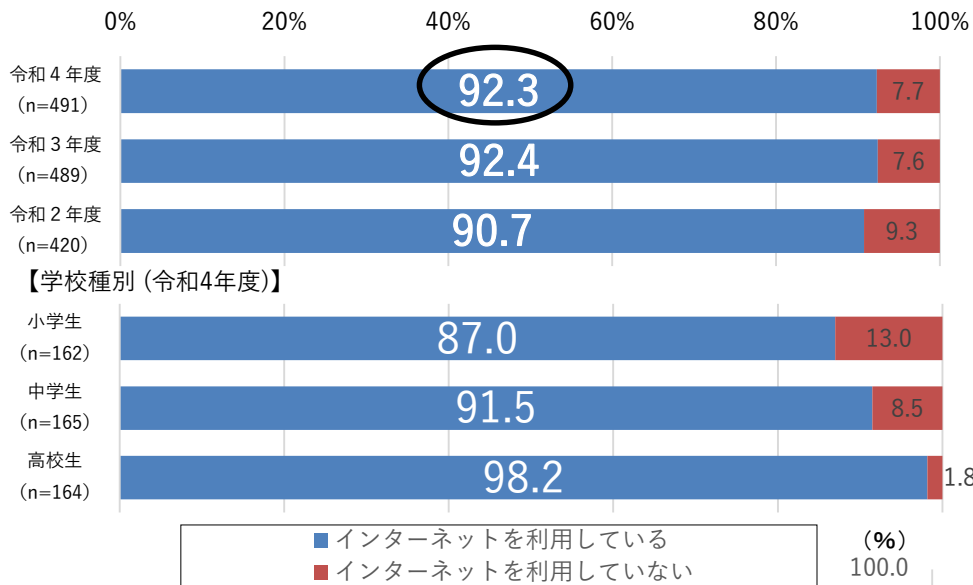
学校種別では，小学生の87.0%，中学生の91.5%，高校生の98.2%がインターネットを利用していると回答した。

○インターネットを利用する機器は，スマートフォン(59.3%)，自宅用のパソコンやタブレット等（39.5%）学校から配付・指定されたパソコンやタブレット等（31.2%）が上位。

○インターネット利用機器のうちスマートフォン利用率は，小学生(34.0%)，中学生(58.2%)，高校生（85.4%）と学校種が上がるにつれて高くなる。

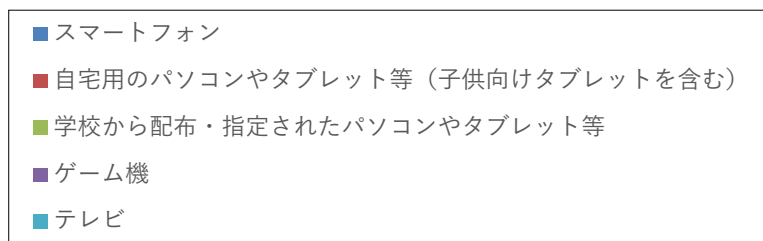
※インターネット利用率，利用機器は，保護者が子供の状況について回答したもの

○インターネット利用率

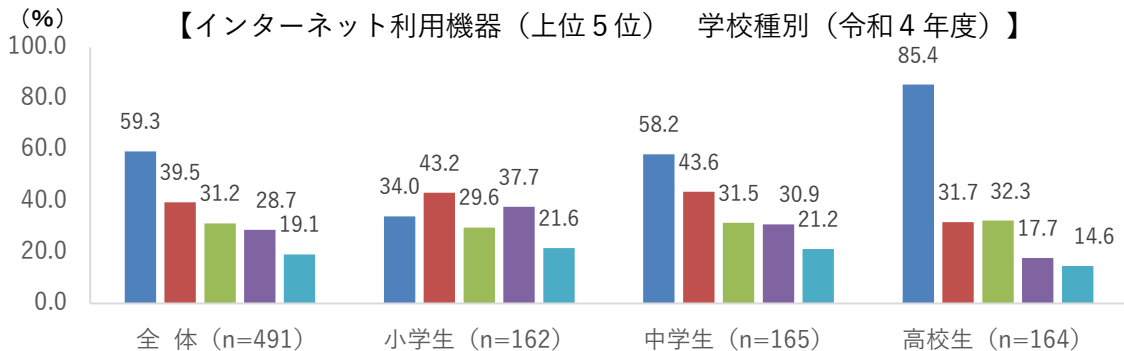


○インターネット利用機器

区分	令和4年度 (n=491)	令和3年度 (n=489)	令和2年度 (n=420)
スマートフォン	59.3	56.0	49.8
自宅用のパソコンやタブレット等	39.5		
学校から配付・指定されたパソコンやタブレット等	31.2		
ゲーム機	28.7	35.0	23.6
テレビ	19.1		
契約していないスマートフォン	9.8	11.7	9.5
いわゆる格安スマートフォン	9.0	9.0	13.6
携帯電話	2.0	1.6	2.9
機能限定スマートフォンや子供向けスマートフォン	1.0	1.6	2.1



【インターネット利用機器（上位5位） 学校種別（令和4年度）】



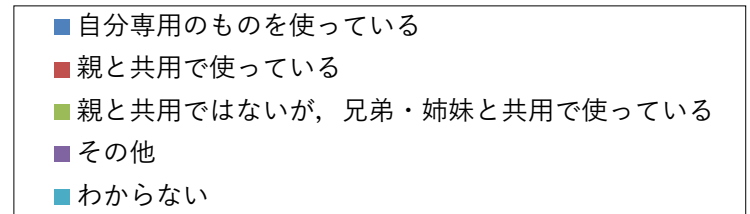
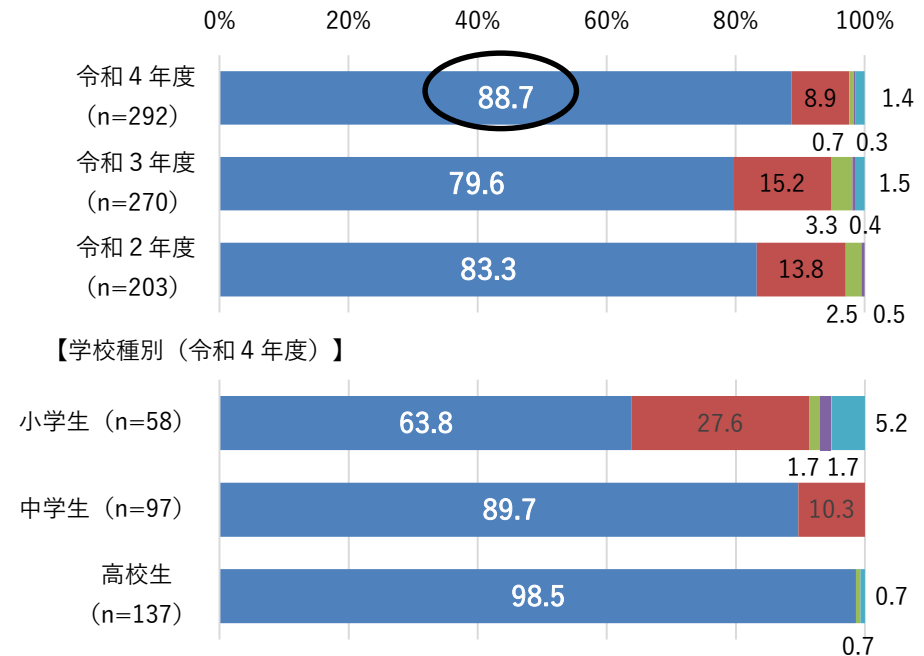
1(2) 青少年のインターネット利用状況（機器の専用・共用）

○インターネットを利用すると回答した青少年は、子供専用のスマートフォンを利用している割合が高く、人数も多い。
 (88.7%, 259人 (n=292人)) [令和3年度79.6%, 215人 (n=270人)]
 学校種別では、小学生(63.8%), 中学生(89.7%), 高校生(98.5%)と学校種が上がるにつれて高くなる。

○青少年の各機器の専用・共用（令和4年度）

区分	子供専用	親と共有	兄弟・姉妹と共有	その他	わからない
スマートフォン (n=292)	88.7	8.9	0.7	0.3	1.4
いわゆる格安スマートフォン (n=37)	81.1	10.8	5.4	2.7	-
機能限定スマートフォンや子供向けスマートフォン (n=9)	44.4	22.2	22.2	-	11.1
契約していないスマートフォン (n=57)	57.9	19.3	17.5	3.5	1.8
携帯電話 (n=11)	45.5	18.2	27.3	9.1	-
自宅用のパソコンやタブレット等 (n=180)	26.1	68.9	4.4	0.6	-
ゲーム機 (n=134)	53.7	26.1	19.4	-	0.7
テレビ (n=77)	6.5	90.9	2.6	-	-

○機器の専用・共用（スマートフォン）



1(3) 青少年のインターネット利用状況（利用内容）

○インターネットを利用すると回答した青少年の利用内容の内訳は、

「動画を見る」(80.7%)、「ゲームをする」(64.3%)、「検索する」(61.6%)が上位3項目。

[令和3年度：「動画を見る」(68.3%)、「ゲームをする」(61.9%)、「投稿やメッセージを交換する※」(59.2%)が上位3項目。]

※令和3年度の項目は「コミュニケーション」

○青少年のインターネットの利用内容（いずれかの機器・スマートフォン）

区 分			投稿や メッ セージ 交換を する	ニュー スを見 る	検索す る	地図を 使う	音楽を 聴く	動画を 見る	読書を する	マンガ を読む	ゲーム をする	買い物 をする	勉強を する	撮影や 制作・ 記録を する	その他	
い ず れ か の 機 器	令和4年度	(n=451)	53.2	30.4	61.6	26.2	52.8	80.7	6.2	21.1	64.3	5.1	49.0	17.1	7.1	
	令和3年度	(n=451)	59.2	21.3	40.4	15.1	47.5	68.3			61.9	4.9	37.3		4.2	
	令和2年度	(n=374)	61.2	24.3	46.0	15.0	43.9	70.1			65.8	7.5	46.5		3.2	
	【学校種別（令和4年度）】															
	小学生	(n=139)	30.9	17.3	47.5	18.7	30.9	74.1	4.3	7.9	63.3	1.4	38.8	12.2	7.2	
	中学生	(n=152)	57.9	31.6	69.1	27.6	54.6	84.2	6.6	23.0	71.7	2.0	52.0	19.1	9.2	
	高校生	(n=160)	68.1	40.6	66.9	31.3	70.0	83.1	7.5	30.6	58.1	11.3	55.0	19.4	5.0	
ス マ ー ト フ ォ ン	令和4年度	(n=292)	66.1	30.1	60.6	25.7	58.2	77.4	6.2	21.9	56.2	4.8	32.5	14.7	2.7	
	令和3年度	(n=270)	72.2	22.2	38.9	17.4	52.6	60.7			49.6	6.3	16.7		0.4	
	令和2年度	(n=203)	71.4	26.6	42.9	20.2	52.7	63.5			64.0	8.4	30.5		1.5	
	【学校種別（令和4年度）】															
	小学生	(n=58)	51.7	13.8	41.4	13.8	22.4	63.8	1.7	6.9	48.3	1.7	12.1	10.3	1.7	
	中学生	(n=97)	67.0	25.8	68.0	25.8	62.9	82.5	7.2	21.6	63.9	1.0	36.1	15.5	4.1	
	高校生	(n=137)	71.5	40.1	63.5	30.7	70.1	79.6	7.3	28.5	54.0	8.8	38.7	16.1	2.2	

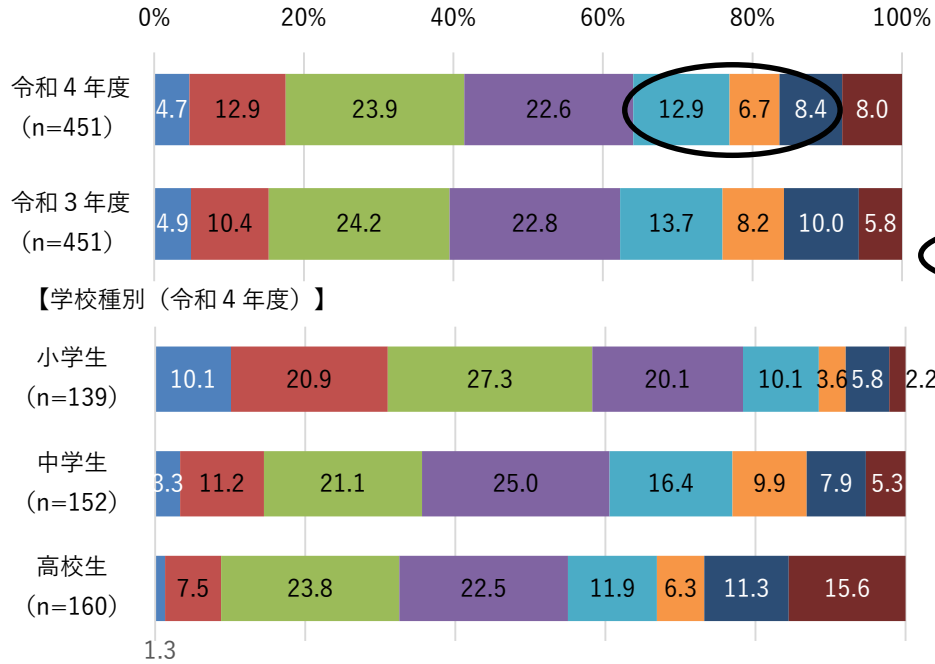
1(4) 青少年のインターネット利用状況（利用時間）

○インターネットを利用すると回答した青少年のなかで、利用時間3時間以上の割合は28.0%。[令和3年度：31.9%，▲3.9ポイント]

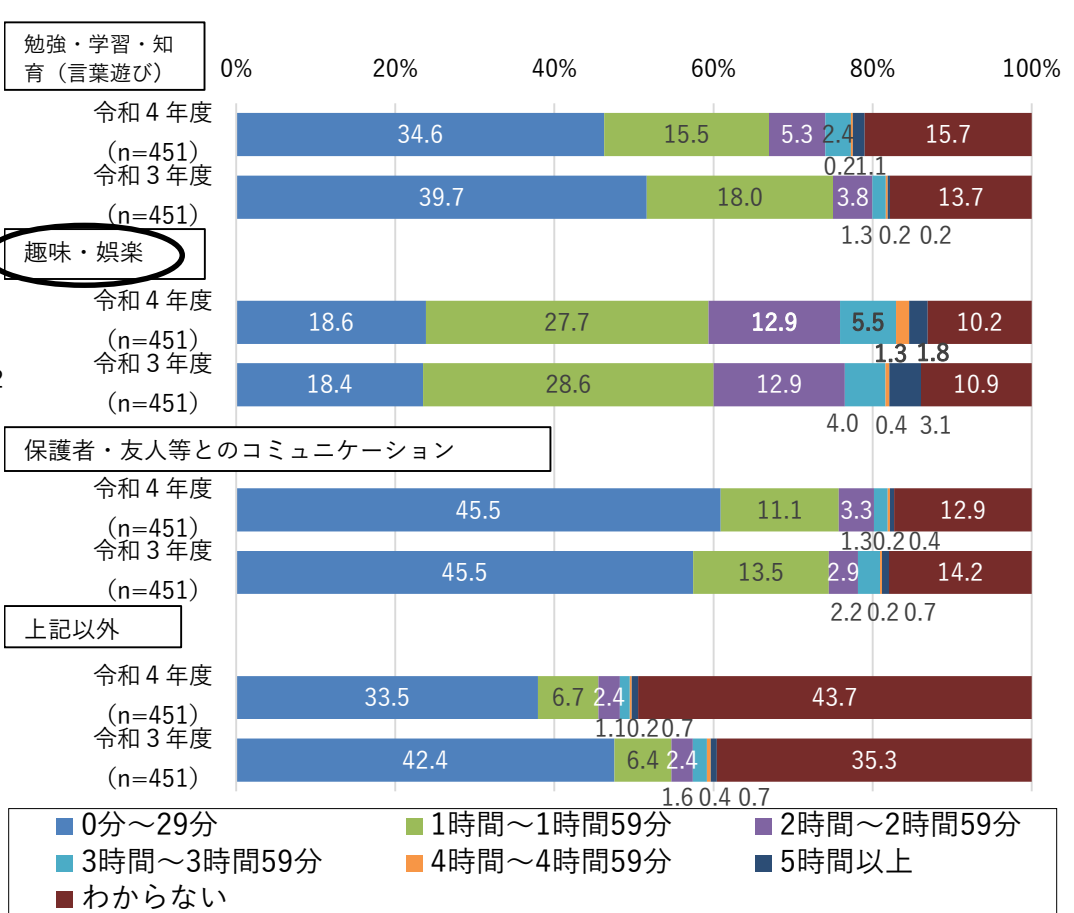
学校種別では、小学生の19.5%，中学生の34.2%，高校生の29.5%と中学生が最も多い。

○目的ごとの利用時間について、2時間以上の利用が「趣味・娯楽」21.5%で最も高い。[令和3年度：20.4%，+1.1ポイント]

○機器の合計利用時間



○目的別利用時間



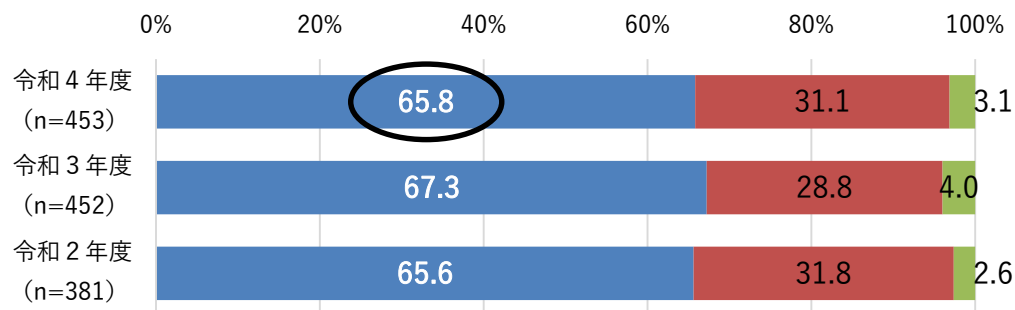
2 インターネット利用に関する家庭のルールの有無

○「ルールを決めている」認識について、保護者（65.8%）と青少年（66.3%）でほとんど差がない。

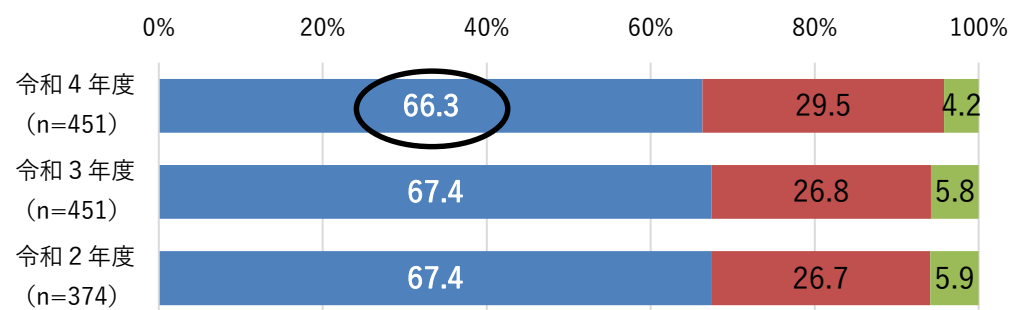
〔令和3年度：保護者(67.3%)，青少年（67.4%）〕

学校種別では、学校種が上がるにつれて「ルールを決めている」認識が低くなる。

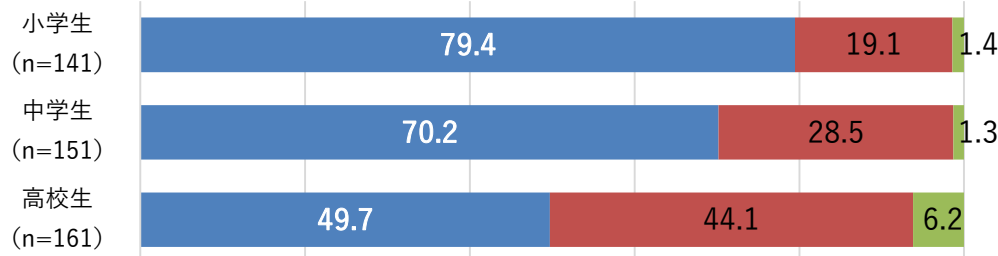
○ルールの有無に関する保護者の認識



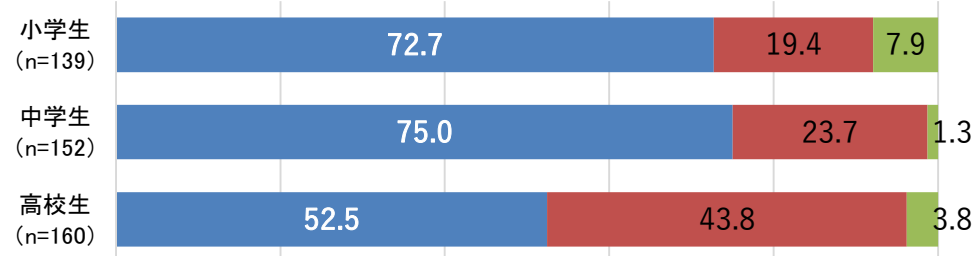
○ルールの有無に関する青少年の認識



【学校種別（令和4年度）】



【学校種別（令和4年度）】



■ルールを決めている ■ルールを決めていない ■わからない

3 子供のインターネット利用に関する保護者の取組

- 子供がスマートフォンを利用する青少年の保護者の76.3%が、いずれかの方法で子供のネット利用を管理していると回答。
〔令和3年度81.7% ▲5.4ポイント〕
- 実施している取組は、「利用してもよい時間や場所を決めて使わせている」（35.7%）、「フィルタリングを使っている」（30.2%）が上位。〔令和3年度 「利用してもよい時間や場所を決めて使わせている」36.9% 「目の前（画面が見える距離）で使わせている」34.7%〕
- 「フィルタリングを使っている」割合は、30.2%であった。〔令和3年度 29.2% +1.0ポイント〕

○子供のインターネット利用に関する保護者の取組（スマートフォン）

(%)

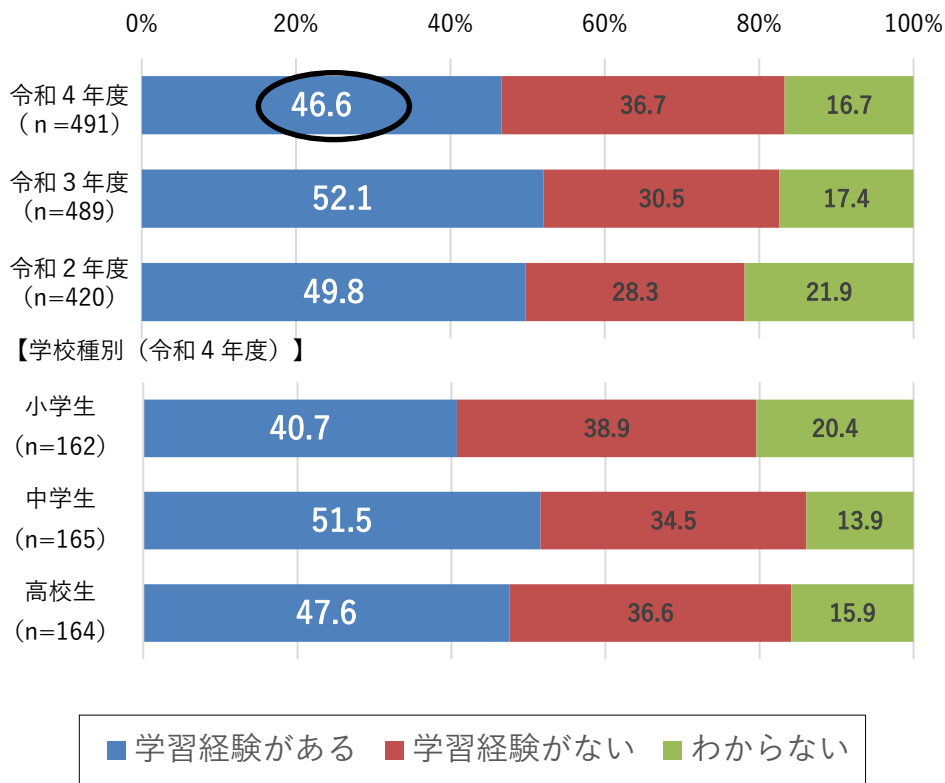
区 分	管理している（計）	子供のインターネット利用の管理は行っていない	わからない・無回答	スマートフォン利用者における管理方法の内訳 ※複数回答可								
				利用してもよい時間や場所を決めて使わせている	フィルタリングを使っている	対象年齢にあったサービスやアプリを使わせている	目の前（画面が見える距離）で使わせている	何を（内容）どれくらい（時間）使っているか把握している	課金管理等その他の目的で管理を行っている	機器の設定で時間管理している（OS事業者提供サービスを含む）	OS事業者提供サービスの制限を行っている	
【経年比較】												
令和4年度（n=291）	76.3	23.7		35.7	30.2	25.8	19.2	17.5	17.2	10.0	4.1	
令和3年度（n=274）	81.7	15.0	3.3	36.9	29.2	18.6	34.7	24.8				
令和2年度（n=209）	77.0	21.5	1.4	28.2	33.0	13.9	32.5	23.0				
【学年別（令和4年度）】												
小学生（n=55）	87.3	12.7		49.1	29.1	32.7	43.6	21.8	20.0	14.5	3.6	
中学生（n=96）	89.6	10.4		44.8	40.6	32.3	18.8	18.8	16.7	12.5	6.3	
高校生（n=140）	62.9	37.1		24.3	23.6	18.6	10.0	15.0	16.4	6.4	2.9	

4(1) インターネット利用に関する啓発や学習の経験（青少年）

○青少年のインターネット利用に関する学習経験は、46.6% [令和3年度：52.1% ▲5.5ポイント]

○啓発や学習を受けた機会は、「学校・保育所・幼稚園等」（87.8%）が最も多い。[令和3年度：91.4% ▲3.6ポイント]

○青少年のインターネット利用に関する学習経験の有無



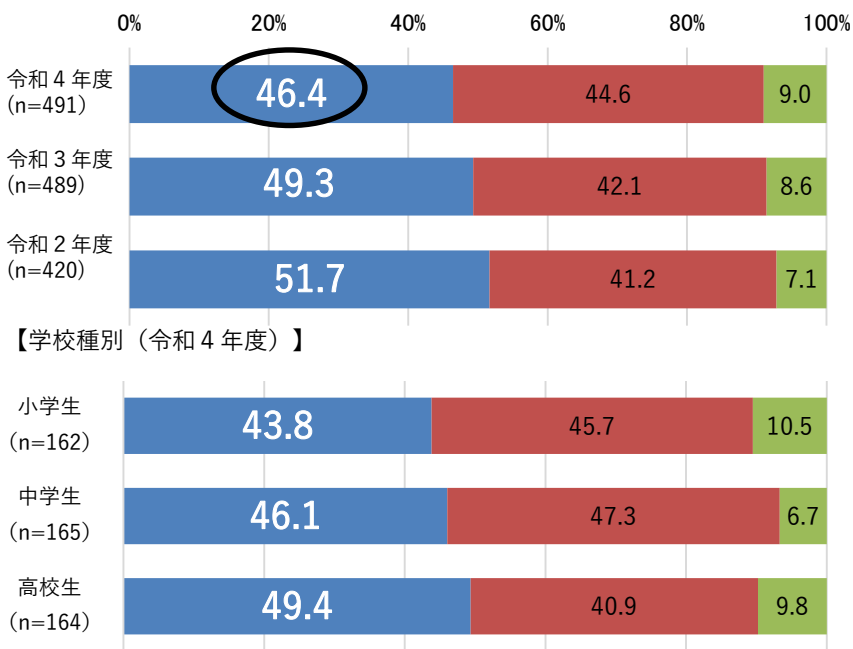
○青少年のインターネット利用に関する啓発や学習を受けた機会

区分	学校・保育所・幼稚園等	親（保護者）	インターネット	テレビや本・パンフレットなど	友達	機器の購入時の販売員	兄弟・姉妹	機器の購入時の資料	その他 具体的に (%)
【経年比較】									
令和4年度 (n=229)	87.8	41.5	11.8	9.2	7.0	5.7	3.1	2.2	-
令和3年度 (n=255)	91.4	42.7	11.4	11.0	7.5	2.4	3.1	1.2	-
令和2年度 (n=209)	88.5	48.3	11.5	12.4	11.5	6.7	3.8	3.8	-
【学校種別 (令和4年度)】									
小学生 (n=66)	84.8	45.5	12.1	10.6	3.0	3.0	1.5	3.0	-
中学生 (n=85)	91.8	42.4	11.8	7.1	10.6	2.4	2.4	1.2	-
高校生 (n=78)	85.9	37.2	11.5	10.3	6.4	11.5	5.1	2.6	-

4(2) インターネット利用に関する啓発や学習の経験 (保護者)

○保護者がインターネットに関する啓発や学習を受けた経験は、46.4%〔令和3年度：49.3%、▲2.9ポイント〕。
 ○啓発や学習を受けた機会としては、「学校や保育園・幼稚園等の保護者会やPTAの会合など」(58.8%)が最も多い。
 〔令和3年度：「学校や保育園・幼稚園等の保護者会やPTAの会合など」56.0%で最多、+2.8ポイント〕

○保護者自身のインターネット利用に関する学習経験の有無



■ 学習経験がある ■ 学習経験がない ■ わからない

○保護者自身のインターネット利用に関する啓発や学習の経験の機会

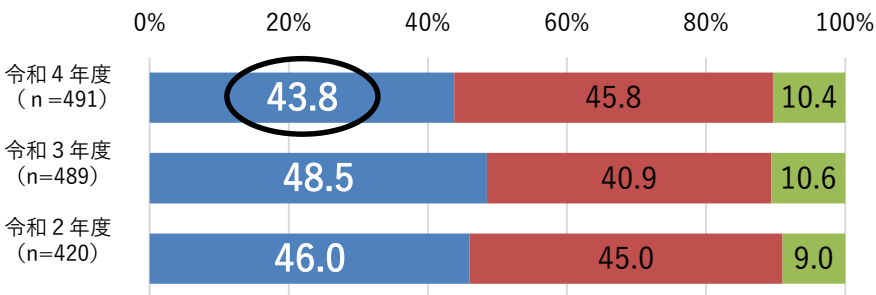
区分	学校やPTAの会合など	学校や保育所・幼稚園等から配付された啓発資料など	インターネット	テレビや本・パンフレットなど	保護者同士の会話	友人	機器の購入時の販売員	校等で説明を受けた	保護者自身が生徒・学生の時に、学校等で説明を受けた	機器の購入時の資料	講座	国・地方公共団体や民間団体が行う	病院(産科, 小児科等)	その他 具体的に
【経年比較】														
令和4年度 (n=228)	58.8	46.5	35.5	30.7	19.3	8.8	7.9	7.5	5.7	4.4	0.9	0.9		
令和3年度 (n=241)	56.0	44.8	33.2	31.5	14.9	7.9	5.8	7.9	5.8	5.8	0.4	0.8		
令和2年度 (n=217)	59.0	41.5	38.2	27.2	19.8	13.4	8.3	10.6	6.5	3.7	3.2	-		
【学校種別 (令和4年度)】														
小学生 (n=71)	54.9	46.5	40.8	35.2	29.6	11.3	5.6	8.5	5.6	5.6	1.4	1.4		
中学生 (n=76)	59.2	51.3	38.2	32.9	19.7	9.2	11.8	7.9	5.3	2.6	1.3	-		
高校生 (n=81)	61.7	42.0	28.4	24.7	9.9	6.2	6.2	6.2	6.2	4.9	-	1.2		

5 フィルタリングについて

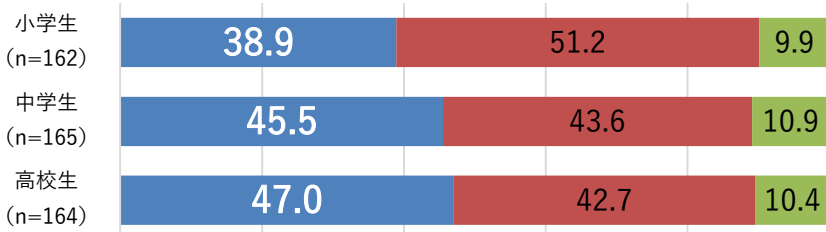
○保護者のフィルタリングの認知は、「知っていた」43.8%、「全く知らなかった」10.4%。
 [令和3年度：「知っていた」48.5% ▲4.7ポイント、「全く知らなかった」10.6% ▲0.2ポイント]
 ○保護者が、子供の使用するスマートフォンにフィルタリングを利用しない理由は、「インターネットやスマートフォンの使い方について、子供を信用しているから」が53.6%と最も多い。[令和3年度：50.8% +2.8ポイント]

○フィルタリングの認知度

○フィルタリングを使用していない理由



【学校種別 (令和4年度)】



■ 知っていた ■ なんとなく知っていた ■ まったく知らなかった

区分	インターネットやスマートフォンについて、子供を信用しているから	子供が使いたいサービスやアプリがフィルタリングで制限されていて不便だから	フィルタリングの設定やカスタマイズが難しく、わからないから	フィルタリングの方法があり、効果がないと思うから	フィルタリングの必要性がわからないから	フィルタリングが何か知らないから	子供にフィルタリング設定をしないよう頼まれたから	フィルタリングの利用にお金がかかると思ったから	購入時に販売業者から説明を受けなかったから	その他の理由でフィルタリングが不要だと思うから 具体的に
【経年比較】										
令和4年度 (n=267)	53.6	28.5	14.2	11.2	8.6	7.1	5.6	3.4	3.0	1.9
令和3年度 (n=262)	50.8	31.7	16.8	12.6	11.1	4.6	5.7	2.7	2.3	1.5
【学校種別 (令和4年度)】										
小学生 (n=65)	52.3	33.8	9.2	12.3	9.2	12.3	3.1	4.6	4.6	1.5
中学生 (n=85)	50.6	30.6	17.6	12.9	7.1	7.1	9.4	-	3.5	1.2
高校生 (n=117)	56.4	23.9	14.5	9.4	9.4	4.3	4.3	5.1	1.7	3.4